

# オシャレな災害食から 投げる消火用具まで 最新の防災グッズが大集合！

第10回 オフィス防災 EXPO (総務人事経理ワールド内) 主催:リードエグジビションジャパン

会期: 2016年7月13日[水]~15日[金]

会場: 東京ビッグサイト

第10回オフィス防災 EXPO は、地震・水害対策、備蓄品など、オフィス・工場・ビル・店舗向けのあらゆる災害対策製品が140社から出展し、それらの導入を検討に、企業・自治体・学校などの防災担当者ら45,000人が来場する展示会です。東日本大震災、熊本地震と続く震災もあり、社員・スタッフを守るための備えへの意識は年々高まっています。特に今年は「日本災害食大賞」受賞商品など、ハイレベルな備蓄食に注目が集まりそうです。震災を経て進化した、新しい防災グッズの数々を、ぜひ会場でご取材ください！  
(この時期気になる水害対策商品も出展がございます!詳細はお問合せください)

取材のお申込みは [www.office-expo.jp/shuzai/](http://www.office-expo.jp/shuzai/) からどうぞ。 ※出展社数は最終見込み数、来場者数は同時開催展を含む最終見込み数

出展される「アイデア防災グッズ」のほんの一部をご紹介します。

## 子どもでも簡単！投げるだけの消火用具

オーピーシー「ラクシーシンプル」

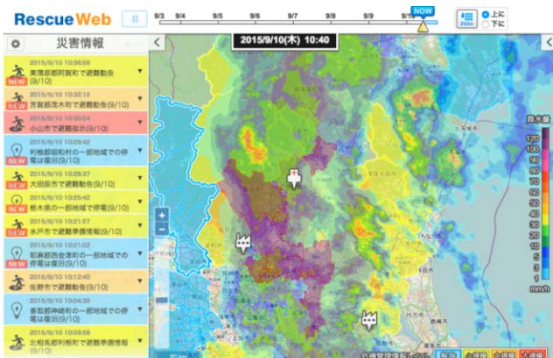
ペットボトル大の、火元に投げ入れるだけの消火用具です。火元に近づいて火中に噴射する従来の粉末の消火器は、子どもや女性には難しいもの。ラクシーシンプルなら、必要以上に火元に近づかなくても、火の手の上がった床や壁に投げつけるだけで、消火剤が飛び出し、瞬時に消火できます。



## 被災状況が一目でわかるマップ

レスキューナウ「レスキューWeb MAP」

地震・津波、避難勧告、停電、交通情報など災害状況が、周辺地図に表示されるデジタルMAPです。被災地の状況を地図上で俯瞰的かつ一元的に把握することで、速やかな状況把握と対応判断が可能になります。災害時には社員や生徒たちの帰宅判断や、また避難所として情報収集が求められる企業・施設・学校で、ぜひ備えておきたい製品です。



紙のような薄さの充電器や、エコノミー症候群対策を 2枚目でご紹介！

取材のお申込みは⇒ [www.office-expo.jp/shuzai/](http://www.office-expo.jp/shuzai/)

◆本リリースに関する問合せ オフィス防災事務局 広報担当: 川野 TEL: 03-3349-8515

※会期前日(7月12日[火])の取材も承ります。ご希望の場合は7月7日[木]までにご相談ください。

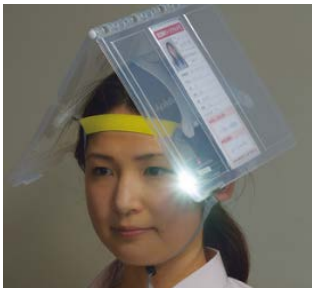
※今後このようなFAXが不要の方はお手数ですが、下の□にチェックをし、そのままFAX:03-3349-8523宛にご返信ください。

今後のFAX配信を停止してください。  今後E-mailでの配信にしてください。(E-mail: )

# 震災経験を活かした 防災グッズが続々!

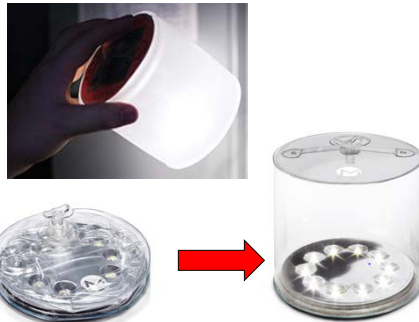
## 帰宅困難者対策に！コンパクト備蓄。

東日本大震災で話題になった「帰宅困難者」。社員やスタッフのための備蓄はしたいがスペースがない…そんな声にこたえるのが、コンパクト備蓄です。



### マキトー・コンフォート 「A4シェルター・タフ」

珍しい三角屋根型ヘルメットは、丸いヘルメットより首に負担がないと注目！たたむと厚さ18ミリのA4サイズで、鞆にもいれて携帯しやすい！



### エム・シー・エムジャパン「インフレーターブル LED ソーラーランタン」

ビーチボールのように空気で膨らませるランタンです。備蓄時は折りたたんで省スペース、超軽量！濡れても使える防水設計で、ソーラーパワーで充電し繰り返し使えます。



### カツマタ「きたこんキット」

災害時のオフィスや車中での一泊二日分の食料や就寝、トイレ、感染防止に対応したキット。A4サイズなので本棚や引き出しに収納できます。

## エコノミー症候群対策にぴったり！な有能ベッド



### VANDAPAC COMPANY LIMITED「マックスライナーMB-1」

熊本地震では、貴重品が心配で車に寝泊まりして起こるエコノミー症候群が課題に。このことを受けて作られた機能性ベッドが、本展で世界初お披露目！

- 貴重品入れ場をベッド下(20cm)に作成。女性用バッグもすっぽり入ります。
- 寝心地よく、腐敗に強く、15年保存できる特殊樹脂(トラックの荷台の素材)
- 収納しやすいサイズ、カタチ(積み重ねられ、ドア口を通りやすい横幅)などなど、とにかく被災時の経験に基づいたこだわりが凝縮されたベッドです。

## 水を入れるだけで、充電できます。

### 古河電池「MgBOX」

食料や毛布も大切だけれど、連絡を取りたい、情報を把握したい＝スマホを使いたい！という要望は多いもの。でも電気が復旧していない、コンセント口を占領しづらい…そこで被災時に使いやすい充電ツールが、注目を集めています。こちらは見た目は紙の箱。でも水を入れると、スマホ30台を充電できるようになるんです！紙製容器でできているので軽く、廃棄も簡単♪



取材のお申込みは⇒ [www.office-expo.jp/shuzai/](http://www.office-expo.jp/shuzai/)

◆本リリースに関する問合せ オフィス防災事務局 広報担当：川野 TEL: 03-3349-8515

※会期前日(7月12日[火])の取材も承ります。ご希望の場合は7月7日[木]までにご相談ください。

※今後このようなFAXが不要の方はお手数ですが、下の□にチェックをし、そのままFAX:03-3349-8523宛にご返信ください。  
□今後のFAX配信を停止してください。 □今後E-mailでの配信にしてください。(E-mail: )

# 注目は、オシャレな 防災アイテム

災害食にヘルメット・・・防災グッズといえば、常時出しておける見た目じゃないし・・・と押し入れや棚の奥にしまいこむ方が多いのでは？でもそうするといざという時に取り出せない！この課題を解決できる？オシャレな防災アイテムが続々登場しています。



## インテリアにもなる備蓄ボックス

『bibo(ビーボ)』 三和製作所

中には災害食な防災グッズが入ったお洒落なボックス。防災用品は物置やクローゼットなど見えない所にしまいこむのではなく、いざという時すぐ手に取れる場所に置いておきたいという発想から、インテリアの一部としてリビングに飾っておけるデザインを導入されたという商品です。

## まるでカフェめし？な防災食

『IZAMESHI Deli(イザメシデリ)』 杉田エース

『ごろごろ野菜のビーフシチュー』『大豆たっぷりカレーリゾット』など、カフェのメニューかと思えるようなお洒落な災害食が登場。パッケージもとってもカワイイんです。アミノ酸をつかわず、だしや調味料で味を整えるなど、美味しさも抜群！



## モダンなライトだと思いきや！懐中電灯です。

『ANYTIME』 エム・シー・エム・ジャパン

素敵デザイン LED 懐中電灯。停電時には自動点灯、マグネットの力で壁に設置可能、最大 6 時間点灯します。卓上灯や留守番灯としても、普段から活用できます。いざという時に「どこに行った？」「電池がない！」なんてことが起こりませんね。

## カラフルで可愛い 折りたためるヘルメット

『防災用ヘルメット「IZANO」』 DIC プラスチック

カラフルなバリエーションやライン入りがとっても可愛いヘルメット。みんなで色違いで揃えれば、いざという時誰がどこにいるかわかりやすい！またぱきぱきと折りたたむことができるので収納スペースもとりません。



## 最小限の防災ツールが 1 本の筒に。

『MINIM+AID | ミニメイド』 杉田エース

杉田エースとデザインオフィス nendo が手がける防災セット。ホイッスル、ラジオ、ポンチョ、ランタンと、災害が起きてから避難所へ行くまでに必要なものを必要最低限まで絞り込んで、直径約 5 センチの筒にまとめました。

**取材のお申込みは⇒ [www.office-expo.jp/shuzai/](http://www.office-expo.jp/shuzai/)**

◆お問合せ先： オフィス防災 EXPO 事務局 広報担当：川野 [TEL: 03-3349-8515](tel:03-3349-8515)

※会期前日(7月12日[火])の取材も承ります。ご希望の場合は7月7日[木]までにご相談ください。